

衛生費 約6.2億円

健康で生きがいのある生活の実現を目指し、健康づくり事業等を行いました

- いきいきセンター非常用発電機等更新事業** 1億1,517万円  
避難所機能の向上を図るため、指定福祉避難所であるいきいきセンターの非常用発電機を更新
- 各種予防接種事業** 6,181万円  
主な予防接種 高齢者インフルエンザ(接種者1,488人)、小児用肺炎球菌(接種者561人)、帯状疱疹(接種者133人)
- 妊婦健康診査事業** 1,548万円  
妊娠中の14回の健診を実施し、また、妊婦の口腔衛生の向上を図るため、歯科健診を実施

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業** 7,408万円  
新型コロナウイルスワクチン接種に伴い、接種券作成等のシステム構築と集団接種を実施
- 各種検診(健診)事業** 3,047万円  
大腸がん検診(受診者846人)、腹部超音波検査(受診者668人)、肺がん検診(受診者561人)
- 出産・子育て応援給付金支援事業** 1,474万円  
全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、身近で相談に応じる「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体として実施

消防費 約2.7億円

生命と財産を守るため、消防、防災、減災対策にかかる各種事業を行いました

- 亀須消防車庫建設事業** 2,606万円  
亀須消防車庫の老朽化に伴い、公民館敷地内に消防車庫を建設
- 災害用備蓄品充実事業** 409万円  
避難所における非常食、衛生用品及び毛布等を購入



亀須消防車庫

- 地区公民館災害用備蓄品拡充事業** 488万円  
停電時の避難所環境の確保及び避難所機能強化のため蓄電池等を購入
- 体験型避難所設営訓練事業** 152万円  
避難所の開設を円滑に進められるよう1泊2日で避難所設営訓練を実施

特別会計決算

特別会計は、特定の目的のために一般会計とは区別されており、みなさんからの保険料(税)や使用料などで運営されています。それでもまだ不足する分や法律で定められている分は、一般会計から各特別会計へ繰出金として支出しています。

- ◆介護保険**  
**歳入歳出とも増加**  
介護保険の主な事業は、要介護等認定を受けた方が利用した介護サービスに対して、自己負担を除く部分を保険給付費として、第1号被保険者(65歳以上)と第2号被保険者(40歳以上65歳未満)の保険料と公費(国・県・町)を財源に給付しました。  
※令和6年3月末現在  
第1号被保険者数 2,916人  
要介護認定者数 426人  
(第2号被保険者含む)  
**主な事業**  
介護サービスに係る保険給付費 7億29万9千円

- ◆後期高齢者医療**  
**歳入歳出とも増加**  
後期高齢者医療制度の運営は県内全市町が加入の三重県後期高齢者医療広域連合で、被保険者は75歳以上の方で、市町は保険料の徴収と被保険者からの申請・届出等の窓口となります。  
**被保険者数**  
1,634人(令和6年3月末現在)  
**主な事業**  
後期高齢者広域連合納付金 1億8,917万7千円

- ◆国民健康保険**  
**事業勘定は歳入歳出とも増加**  
**診療施設勘定は歳入歳出とも増加**  
国民健康保険は被保険者の相互扶助に支えられた地域医療保険として、加入者の健康保持と福祉の向上に大きな役割を果たしています。主に保険料やその他の収入金を財源として、保険給付を中心とする事業を行います。  
**被保険者数**  
2,134人(令和6年3月末現在)  
**主な事業**  
国保加入者に係る保険給付費 8億3,103万7千円

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額	前年度との比較				
				歳入	増減率	歳出	増減率	
特別会計	国民健康保険	1,385,835	1,359,832	26,003	40,782	3.0%	35,519	2.7%
	事業勘定	1,234,183	1,215,047	19,136	37,082	3.1%	29,713	2.5%
	診療施設勘定	151,652	144,785	6,867	3,700	2.5%	5,806	4.2%
	介護保険	871,274	847,927	23,347	6,337	0.7%	13,361	1.6%
	後期高齢者医療	196,113	192,865	3,248	12,959	7.1%	13,477	7.5%

(単位:千円)

令和5年度に実施した主な事業

子育て支援、障害福祉、高齢者福祉など、それぞれの分野においてみなさんが住み慣れた地域で、安心して暮らすことができるよう各種事業を行いました

民生費 約25.5億円

- 障害者自立支援給付事業** 2億9,313万円  
障害のある方の、自立と社会参加を促進するため、介護や訓練等のサービスを給付
- 施設型給付及び保育所(園)運営費等補助事業** 1億5,772万円  
私立保育所(園)等に対して、保育所(園)運営費と保育児童の受け入れに要した費用等を給付
- 福祉医療費助成事業** 1億5,112万円  
18歳までの子どもや一人親家庭、障害のある方に対して医療費を助成

- 児童手当支給事業** 2億7,493万円  
児童の健やかな成長と生活の安定に寄与するため、中学校修了前までの児童に児童手当を支給
- ボランティア拠点施設整備事業** 1億5,602万円  
ボランティアハウスの老朽化に伴い、新たに「ボランティア活動拠点施設ささえあい」を建設



ボランティア活動拠点施設ささえあい

教育費 約15.6億円

安全で快適な環境の下で学べるよう、学校施設の修繕のほか情報活用能力向上等の環境整備事業を行いました

- 地区公民館長寿命化改修事業** 4億6,385万円  
各地区公民館の長寿命化を図るため、公共施設個別施設計画に基づく改修工事(3地区)、実施設計(4地区)を実施
- 中学校整備事業** 1億3,439万円  
新たな中学校を建設するための実施設計、仮設校舎設置に伴う仮設駐車場の整備等を実施



亀崎公民館



川越中学校仮設校舎

- 小中学校ICT環境整備事業** 1億4,346万円  
小中学校にタブレット端末等を配置し、子ども達の情報活用能力向上を図る
- 外国語教育指導事業** 2,024万円  
外国語に対する興味・関心を持ち国際理解を深めるため、外国人英語指導助手(ALT)による外国語活動・教育を中学校、小学校、幼稚園、保育所で実施
- 学力検定受験支援事業** 17万円  
実用英語技能検定など3種類の検定受験料の一部補助を行い、児童・生徒の学力及び学習意欲の向上を図る

総務費 約8.9億円

行政運営の全般的な管理事務にかかる事業等を行いました

- 川越町生活者応援事業** 3,993万円  
エネルギー・食料品等の物価高騰による家計の負担軽減を図るため、全世帯を対象にギフトカードを配布
- ホームページリニューアル事業** 1,208万円  
スマートフォン対応やセキュリティ対策など、利用者が閲覧しやすい町ホームページに更新



- 防犯カメラ設置事業(第2期)** 2,430万円  
通学路や危険箇所などに新たに58台の防犯カメラを設置・稼働し、犯罪抑止力の向上に努める
- 地域公共交通検証事業** 649万円  
ふれあいバスの見直しと新たな地域公共交通のあり方の検討・協議、「のりあいタクシー」の実証実験等を実施
- 多言語音声翻訳システム導入事業** 33万円  
外国人住民の相談体制の充実と窓口サービスの効率化を図るため、翻訳システムを導入した端末を窓口を整備

土木費 約8.2億円

誰もが安心して快適に暮らすことができるよう、町道や水路の整備等を行いました

- 一般土木事業** 1億5,377万円  
町道豊一福崎線道路改良工事 4,888万円、町道南福崎豊田一色線舗装改良工事 1,035万円 他
- 朝明ポンプ場維持管理事業** 1,362万円  
四日市市が管理運営する朝明ポンプ場の改修及び維持管理にかかる費用を負担